

# 平成29年度 大豆栽培こよみ

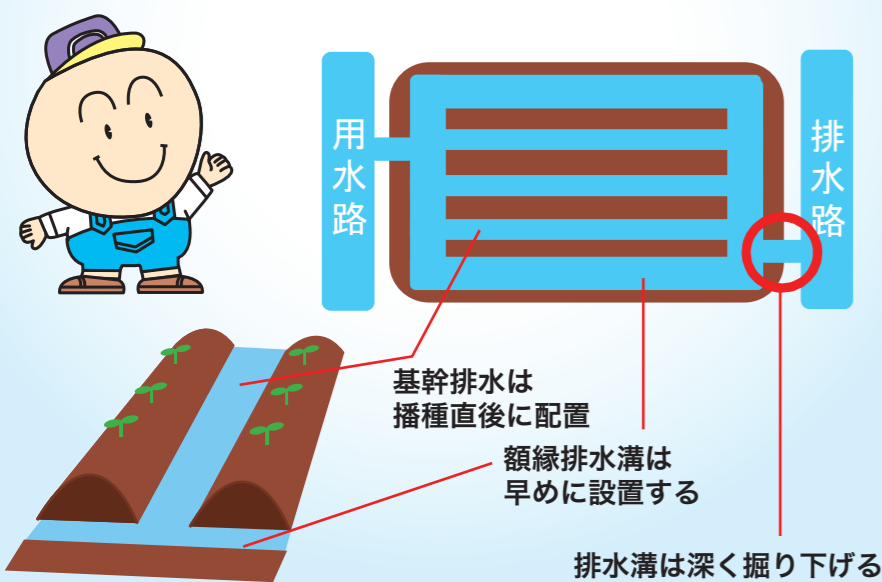
みな穂農業協同組合  
高品質大豆・大粒比率増加・単収300kgどりをめざして!

重点技術対策 石灰質資材の施用と堆肥等有機物の積極的な投入 排水対策の徹底(額縁排水溝の設置と中耕培土の実施) 種子更新と種子消毒の徹底

## ① 大豆は、排水が命!

徹底的な排水対策が、出芽・苗立ちの安定につながります。

- 額縁や基幹排水溝の設置は、排水が徹底出来るように深くしておきましょう。
- 透水性の悪い圃場ではサブソイラなどにより、心土破碎をしましょう。
- 高畝栽培で必ず排水対策をしましょう。
- 平床栽培は、播種時に基幹排水溝を掘り、確実に排水溝に連結しましょう。



## ② 積極的な土づくり

- 土壌pHの目標値は、6.0~6.5
- 堆肥散布や地力増進作物のすき込みで収量向上、しわ粒発生を少なくしましょう。
- 深さ20cmを目安に深く起こしましょう。

苦土生石灰 … 100kg/10a  
発酵ケイフン … 150kg/10a

月	5月			6月			7月			8月			9月			10月								
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬							
	土づくり・排水対策			は種適期			発芽期			草丈・節数増加期			花芽分化期			開花期 莢伸長期			子実肥大期			黄葉期		成熟期
生育のイメージ	かまぼこ型			M字型			5~10cm			20~25			35~40			65			65			刈り遅れの防止		
	培土のイメージ図			主茎長			1回目培土 本葉2~3枚時			2回目培土 本葉4~5枚時			開花期7/23頃			成熟期10/10頃			※排水対策の徹底で根粒菌増加を図る!					
主な作業	排水対策			土壌改良			耕畦播起立 碎施土肥種			除草剤			排水対策			防除			防除			排水対策	収 乾 穫 燥 ・ 調 製	
	1回目培土			2回目培土			除草剤による除草			敵間かん水			排水対策			防除	防除	排水対策	排水対策	排水対策	排水対策	排水対策	排水対策	

培土の仕方で収量が決まる!

## ③ 耕起・施肥・播種

### 耕起作業の要点

- 作業速度を落とし低速のロータリ回転で行なう
- 作土深20cmの深起し

### 施肥・播種作業の要点

- 基肥はN成分で3~4kg/10aが目安  
基肥資材：**みな穂オール14** 20~30kg/10a
- 播種深度3cmの徹底 ● 栽植本数の確保

品 種	播種時期	栽植密度(本/10a)	播種量(kg/10a)
エンレイ	6月上旬	14,000~16,000	5~6
	6月中旬	16,000~18,000	6~7
シュウレイ	6月上旬	14,000~16,000	5~6
オオツル	6月上旬	10,000~12,000	5~6

## ④ 除草

時期	品 名	10a当りの薬量	10a当りの希釈水量	特記	使用時期	総使用回数
播種後	エコトップP乳剤	500ml	100L	畑地1年生雑草	—	1回
	エコトップP粒剤	4~6kg	—	畑地1年生雑草	—	1回
生育期間中	ナブ乳剤	150~200ml	100~150L	イネ科雑草3~5葉期	収穫2ヶ月前まで	1回
	ポルトフロアブル	200~300ml	100L	イネ科雑草3~8葉期	収穫30日前まで	1回
	大豆バサグラン液剤	100~150ml	100L	畑地1年生雑草	収穫45日前まで	1回
	バスタ液剤	300~500ml	100~150L	敵間・枕地処理	収穫28日前まで	3回以内

- 除草剤は、周辺の水稲・その他作物のドリフトには十分に注意する
- ナブ乳剤と大豆バラグラン液剤の混用は、効果が低下するので注意する。

## ⑤ 病害虫防除・種子消毒

(詳細は防除特報で確認してください)

時期	農 業 名	散布量(10a当たり)	対象病害虫	散布時期(収穫前日数)	総使用回数
種子消毒	クルーザーMAXX	乾燥種子10kg当たり80ml	フタスジヒメハムシ タネバエ ネキリムシ類 紫斑病 莖疫病	播種前	1回
基本防除	① スミチオンベルコート粉剤DL	3kg	紫斑病 カメムシ類	8月中旬(21日前)	2回以内
	② トップジンM粉剤DL	4kg	紫斑病	8月下旬(30日前)	4回以内
随時防除	トレボン粉剤DL	4kg	カメムシ類 フタスジヒメハムシ	2回以内	2回以内
	サイアノックス粉剤	4kg	ウコンノメイガ(ハマキムシ)	開花期(7日前)	2回以内
	撒粉ボルドー粉剤DL ※シュウレイのみ	4kg	葉焼病	7月中~下旬	—

時期	農 業 名	散布量(10a当たり)	対象病害虫	散布時期	
基本(へり)防除	1回目	ベルコートフロアブル	0.8L	紫斑病	8月中旬
		プレバソフロアブル	0.8L	マメシクイガ ハスモンヨトウ	
	2回目	アミスタートレボンSE	0.8L	紫斑病 カメムシ類	8月下旬

フタスジヒメハムシ ネキリムシ 紫斑病

## ⑥ 収穫・乾燥 <<適期を逃さず、収穫しましょう!>>

- 汚粒発生防止のため、収穫前に雑草や青立ち株を抜き取る
- 収穫は、莢水分が高い朝夕は避けましょう
- 刈取り高は、地際から10cmの高さで
- 乾燥は、温度よりも時間をかけて慎重に



※ 栽培記録簿は、1回目の出荷の際に必ず提出しましょう!!